

街の賑わい創出委員会 事業計画

室長 山中 泰士

アフターコロナへ移行した中で、祭りや地域の行事等が通常開催されておりますが、時代の変化に伴わず、開催方法や広報、伝統文化を守るための非効率な徒労等、様変わりしていない現状があります。青年会議所の役割として地域の賑わい、活性化に向け様々な事業を開催する上で、単に事業を開催することだけでなく、常に新しい手法を模索し、如何なる時代状況下であっても持続可能で無理の無い事業へと発展させる必要があります。

まずは、委員会の垣根を越えメンバー同士の交流を深める事業を構築します。交流事業を通じ互いを理解し、仲間意識を向上させ、同じ目標、目的に向かい団結することで様々な変化に順応できる強固な組織を構築します。次に、27回目となるThe祭inTSUKUBAねぶたパレードを開催します。市内でも大きな賑わいを創出する事業であり、これまで歴史と伝統を紡いでこられた方々の熱い想いを受け継ぎ、さらなる賑わいへ向けメンバー一丸となり事業構築してまいります。そして、例年ご協力いただいている行政の方々、協力団体とも早い段階からの調整を行い、開催へ向けた準備から開催後の作業までが円滑に進むよう連携します。前回目標を達成した外部資金調達、クラウドファンディングについても、返礼品や事業内容をプロジェクトページに付随するSNSへ掲載し、ねぶたパレードの存在と魅力を全国へ発信し続けることで、より多くの来場者、事業への参加人数の向上へ繋げていきます。さらに、製作準備においては企業や団体との新たな連携を図りメンバーの負担を減らしつつ、周りを巻き込み、地域と創る祭へ挑戦します。

長年受け継がれてきた伝統を通じて、つくばの魅力や地域性に触れることで、メンバーの強い絆が生まれます。変化の激しい時代だからこそ、人の繋がりを再認識することで、つくばの価値を更に向上させ持続可能な明るく豊かなまちの創出に繋がるのです。

職務分掌

1. メンバーの交流と団結力が高まる事業の企画・実施
2. 第27回 The祭inTSUKUBA ねぶたパレードの企画・実施
3. クラウドファンディングによる街の魅力の発信・検証